

| | |
|--------------|---|
| Title | センター長からのメッセージ |
| Author(s) | 浅野, 哲夫 |
| Citation | CGEIアニュアルレポート 2011: 1-1 |
| Issue Date | 2012-07 |
| Type | Others |
| Text version | publisher |
| URL | http://hdl.handle.net/10119/10690 |
| Rights | |
| Description | . はじめに / the beginning |

センター長からのメッセージ

浅野哲夫（大学院教育イニシアティブセンター長）

A Message from the Director of the Center

Tetsuo ASANO

(Director, Center for Graduate Education Initiative)

Abstract : While promoting close cooperation among graduate schools in Japan and overseas and aiming toward the realization of quality assurance based on JAIST's distinctive track-record in graduate education, the Center for Graduate Education Initiative endeavors to develop, implement, and disseminate to other universities leading-edge graduate education that will become the standard of the next generation. This annual reports survey various activities in the center in its second year.

大学院教育イニシアティブセンターは、2010年4月に文部科学省の文科省特別経費支援事業として発足して以来、JAISTが取り組んできた特色ある大学院教育の実績を基に、大学院教育の質保証の実質化に向けて、国内外の大学院との緊密な連携を図りながら、次世代のスタンダードとなる先進的な大学院教育の開発・実践、他大学等への普及等に取り組んできた。本報告書は発足後の2年目の活動をまとめたものである。

本センターの目的は、先進的な大学院教育のあり方を研究し、国内外の大学院との緊密な連携を図りながら、客観的基準で評価した目標達成度によって修了学生の質を保証する大学院教育・研究指導方法を確立することである。また、確立された新たな方法論が国内外の大学院でも採用されるように普及活動にも積極的に取り組むことも重要である。そのために、

1. 教育力・研究指導力の向上
2. 大学院教育に関する情報の集積及び活用
3. 大学院教育の質保証及び国際的通用性を備えた修了基準の研究

の3項目を重点項目に位置づけ、様々な活動を行ってきた。

「教育力・研究指導力の向上」に関しては、教育・研究指導の質向上のための個別サポートを集約し、構成員の自律的参加と意識共有を促進する組織的な大学院FD活動を企画・実施に携わった。「大学院教育に関する情報の集積及び活用」については、データベースを活用した科学的なアプローチを通じて、教育・研究指導の客観的な質保証を実現するための評価基準を確立することを目指して、4つのポリシー・ガイドラインを軸とした枠組みを提案するとともに、基礎となるシステムの構築を行った。「大学院教育の質保証及び国際的通用性を備えた修了基準の研究」に関しては、教育・研究指導に関する国内外の先進事例の調査を行い、調査結果の分析を行った。更に年度末には教育の質保証に関してグローバルセミナーを開催し、大学基準協会の後援も得て、多数の参加者を得ることができた。